

平成28・29年度

藤沢市保健医療センター インシデント及びアクシデント報告件数

分類	受診者等への影響度	内 容	28年度	29年度
(ヒヤリハット)	レベル0	間違ったことが発生したが、受診者等には実施されなかった。	52	71
	レベル1	間違ったことが発生したが、受診者等には変化がなかった。※何らかの影響を与えた可能性は否定できない。	97	106
	レベル2	処置や治療は行わなかったが、観察強化が必要。	1	5
	レベル3 a	簡単な処置や治療を要した。 ※消毒、湿布、皮膚の縫合、投薬など	1	4
アクシデント	レベル3 b	濃厚な処置や治療を要した。 ※バイタルサインの高度変化、手術、入院など	0	0
	レベル4	事故により長期にわたり治療が続く、又は障害が永久的に残る。	0	0
	レベル5	事故が原因で死因となる。	0	0
	その他	受診者等からの苦情、受診者等間の揉め事、合併症、施設上の問題、医療機器等の不具合・破損、薬品の紛失など。	4	3
	合 計		155	189

※「国立大学附属病院医療安全管理協議会」が定めた「影響度分類」に準ずる。